

みまさかの看護の職場にきんちゃい²事業

今までの看護職人材確保の取組

- ・各病院等で看護師募集の周知
- ・ハローワークやナースセンターへの登録促進
- ・看護養成学校へのアプローチ
- ・人材紹介会社へ依頼

現状

病院の看護職員の求人に対する確保状況(%)

年度	津山・英田	真庭	全県
27	92.5	82.2	96.0
28	86.6	102.5	106.5
29	84.9	75.0	100.1

看護職の人材不足の課題

- ・受持ち患者、業務量の増加
- ・患者対応の質の低下
- ・ストレス等による離職の悪循環
- ・休床の増加、地域医療体制の崩壊の危機

看護職確保ポイント チームの設置

- ・IJUターンの若手看護職ワーキングチームを設置(6顔)
- ・医療と看護を考える会、協会支部から6名推薦
- ・当事者視点で企画・運営に参画
- ・SNSやPR動画の企画
- ・看護職等の友活支援の検討



美作地域の看護職と看護学生の交流会

- ・美作地域の看護師養成学校と県南の養成校の学生、地域の看護職との交流(年1回)
- ・美作の看護職と地域の魅力を伝える(車窓)
- ・県南と県北の学生間の親睦を図り情報を交換



移住フェアで看護職のしごとブースの出席

- ・大阪、岡山、管内市町村や津山広域連合主催のフェアにブース出席(各2回)
- ・現職看護師等による就労相談と生活相談
- ・看護協会との連携

看護職人材確保 専任コーディネーターの配置

- ・本事業の企画、運営、評価を実施
- ・関係機関(者)、団体との連絡調整
- ・ハローワークとの連携、潜在看護職の掘起し

美作地域の看護職場と生活圏の見聞ツアー

- ・美作地域への移住者を対象
- ・市町村や津山広域連合主催のバスツアーのルートに医療機関を組み込む
- ・医療機関の見学、説明



看護職場と移住情報の コラボ冊子を作成

- ・看護職場の紹介冊子に地域の移住情報や生活環境等を追記
- ・移住と看護の仕事をワンストップで相談
- ・市町村の移住相談窓口の相談を充実



みまさかの医療と看護を考える会(年3~4回)

- ・看護部長、看護協会支部長、看護養成学校、行政で構成
- ・本事業の企画・運営・評価を行う